

私たちの事業と、社会へのインパクト

日本で、世界で、インフラを支える

安藤ハザマは、土木と建築で社会を支える企業グループとして、世界各地で活動しています。サステナブルな社会に不可欠なインフラの構築に、イノベティブな事業、高品質なものづくりで私たちは挑戦し続けます。



海外で

日本で培った豊富な経験と先進の技術を海外にも展開。世界各地の持続可能な開発へと貢献しています。



Airport



河川・上下水施設で

生活に必要な不可欠な「水」インフラの整備を通じ、確実な治水・利水に貢献しています。



各地の交通インフラで

山間部から平地まで、皆様の生活道路網を、各地の特性やニーズに即し構築しています。



開発・造成地で

新たな土地の開発と共に、汚染土壌の修復などを総合的に実施します。またICTを積極的に活用した現場づくりを実践し、より効率的で安全な施工を心がけています。



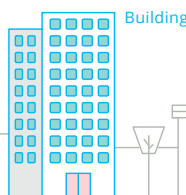
Flood Control & Irrigation Facility

高速道・都市部の幹線道路で

経済の動脈となる幹線道路を高い品質で構築します。最先端の技術を積極的に開発・導入することで、都市部での日常生活に影響の少ない施工をしています。



Bridge



Building



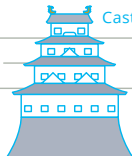
Land Construction

Highway



Plant

Castle



Underground Drilling



歴史的建造物・構造物で

後世に託すべき貴重な建造物などを、豊富な実績で培った確かな技術で保存、修復、復元を行っています。



工場・物流施設で

機能性と共に、省エネ性能など環境にも配慮した高品質の工場や物流施設の建設に貢献しています。



公共施設・商業施設などで

公共性が高く各地の要となる施設の建設を通じ、皆様の安心・快適な日常生活を支えます。また環境性能と快適性能などを総合評価するCASBEE®に積極的に取り組んでいます。



そして、私たちの現場で、オフィスで

安全作業や環境負荷の低減はもちろん、いきいきと働きがいのある会社を目指しています。


周辺の皆様への配慮、社会貢献活動を徹底し、地域の一員としての責任を果たします。




私たちはものづくりを通じて、豊かな社会を実現します

数字で見る安藤ハザマ、社会へのインパクト


20^{カ国}

 拠点(作業所など含む)所在地
*2017年度


3,852^人

 従業員数
*2018年3月31日時点(連結)


28.1^{t/億円}

 CO₂発生原単位
*2017年度
*原単位:完成工事高1億円当たりの排出量


1,419^社

 「安藤ハザマ協会」会員会社数
*2018年3月31日時点


11.4%

 定年制社員に占める女性比率
*2018年3月31日時点


約9割

 土木・建築現場の閉所目標達成率
*2017年度
*「閉所」の詳細はp.15をご参照ください


100^{回以上}

 現場見学実施数
*2017年度


約160^{km}

 「シンズリ道路プロジェクト」
整備道路 総延長


1,154^{ha}

 ミャンマーでの「マングローブ
植林計画」植林面積


12,400^人

 1日当たりの平均就労人数
(国内作業所)
*2017年度

1億4,090^{万m³}

 「津軽ダム」総貯水容量

130^{万t超}

 「アッシュクリート技術」による
石炭灰の有効利用量(累計)